

12/5 学生議会「佐久島しおさい学校」 フリートークで出された意見

整理番号	生徒の意見	【市長の考えなど】	担当課
1	アサリの件で、「干潟に砂や石などを新しく入れ、海底のヘドロを減らすよう取り組みを行っている」と回答されましたが、どこの砂や石ですか。	【産業部長】 矢作川の上流にダムがあります。ダムは、一定の水位を保つため、底に土砂が溜まってしまふと掘り起こす作業が必要となります。掘り起こした際に取り除かれる土砂を干潟に持ってきます。石は、グリ石と言ってこぶし大の大きさの石です。土砂と石を混ぜて干潟に撒いています。なぜこのような作業が必要かといいますと、アサリは砂の中に潜っていますが、潮流があるので、小さな貝は潮流に流されてしまいます。それを防ぐためです。石があれば、潮流に流された場合も石にぶつかり、そこに留まれるからです。	農林水産課
2	渡船の時刻について、現在、佐久島行きは始発は午前6時30分で、一色行きは最終は18時20分（佐久島東港発）です。早朝と夜間にもう1本ずつ運行してはどうかと思えます。理由は、佐久島は釣りをする人たちにも人気のスポットです。釣り来る人たちは、夜釣りや朝早く来て釣りたいという人もいます。島民や来島者のニーズに合わせた便を作ってはどうか。	【佐久島振興課長】 提案の意見はよく聞きます。高校進学の際、現在の渡船時刻から考えると進学先の選択肢が限られてしまいます。進学や就職の幅を狭めてしまっていることについては、島の大人の皆さんからもご意見として伺っています。市営渡船でありますので、利用者数や経費との兼ね合いも考慮する必要がありますので、ご意見としてしっかりと受け止めさせていただきます。	佐久島振興課